

# みえの女性活躍推進事業【三重県】

## 地域の実情と課題

- ・産業構造における製造業の比率が高く従事者数も多いため、他業種に比べ女性の活躍が進みにくい。
- ・県内中小企業における女性管理職比率が低い傾向にある。
- ・気運の醸成からさらにステージを進め、女性管理職比率の向上に向けて若手女性人材の育成支援を行っていく必要がある。
- ・女性の活躍には、男性の理解と行動が不可欠であり、男性の意識改革も課題となっている。

## 事業の特徴

- ・女性管理職比率の向上や「HeForShe」の県内への浸透を図るため以下の事業を実施した。
  - ①女性人材育成講座「みえたま塾」の開催。
  - ②「チェンジ・デザイン・アワード2020」の開催。
  - ③ 県内企業等のトップや管理職等のリーダー層および男性をターゲットにした講演会の開催。
- ・事業実施に当たっては、「女性の大活躍推進三重県会議」企画委員会(会員企業に所属する管理職等8名で構成)からの企業目線での意見を取り入れながら行っている。

## 連携団体

### 【女性の大活躍推進三重県会議】

(企画委員会) 三重県会議会員企業8社

(連絡会議) ※女性活躍推進法に基づく協議会

公益財団法人三重県産業支援センター/女性の大活躍推進  
三重県会議企画委員会/日本労働組合総連合会三重県連合  
会/三重県漁業協同組合連合会/三重県経営者協会/三重県  
商工会議所連合会/三重県商工会連合会/三重県男女共同  
参画センター「フレンテみえ」/三重県中小企業家同友会/三  
重県中小企業団体中央会/三重県農業協同組合中央会/三  
重大学/三重労働局/三重県

## 目的・目標

経営者や管理職等リーダー層として将来を担う若手女性人材の育成支援に取り組むとともに、国連女性機関UN Womenが展開する「HeForShe」の県内への浸透を図り、女性が真に活躍できるステージを目指す。

### 【目標】

- ①若手女性人材育成支援講座の受講者数:20人(達成状況:27人)
- ②「HeForShe」イベントへの参加者数:300人(達成状況:150人)
- ③女性の大活躍推進三重県会議の自主取組宣言数:155件(達成状況:147件)

## 事業の効果

### ①みえの活躍女子はぐくみプロジェクト事業

#### (1)女性リーダー育成講座「みえたま塾」の開催

- ・定員20名を上回る20社27名が参加。また、比較的女性の活躍が進みにくい建設業やメディアなどの業界からも多くの参加があった。
- ・さまざまなフィールドで活躍するリーダーの講義やグループワークを通じ、多くの受講生がリーダーになることの不安や葛藤を乗り越え、自身の目指すリーダー像に向かいチャレンジするすべを身に付けることができた。

#### (2)「チェンジ・デザイン・アワード2020」の開催

- ・21社から40件の応募があり、多くの有益な事例を収集することができた。
- ・グランプリおよび準グランプリの授与を行うとともに、取組事例集を配布することで、多くの企業関係者に「仕組み」を変えることの意義を伝えるとともに、本アワードの浸透につなげることができた。

### ②みえの輝く女子プロジェクト事業

- (1)講演会では、グローバルな視点から日本が持つ潜在力について、統計データを用いながらお話しいただき、経営者や管理職等のリーダー層や男性の意識改革を促すことができた。

#### (2)三重県会議

- ・企画委員会を5回開催し、企業目線でのご意見を取り入れながら運営を行った。また、企画委員が勤務する事業所を訪問し、「女性の活躍」や「働き方改革」に向けた独自の取組を知ることで三重県会議の取組の参考とすることができた。
- ・三重県会議会員数が73団体増加し、507団体となった。
- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定届出件数(300人以下、令和元年12月末時点):329件。

## 今後の課題

### ①みえの活躍女子はぐくみプロジェクト事業

- (1) 各企業や団体における自主的な人材育成の取組を促すとともに、ロールモデルや「みえたま塾」卒塾生と県内の働く女性の交流の場を設けるなど、経営者への働きかけや、女性自身のモチベーションの向上につながる取組を継続して行っていく必要がある。
- (2) 引き続きUN Women と連携しながら「チェンジ・デザイン・アワード」の実施により、企業による取組事例の浸透に取り組んでいく必要がある。

### ②みえの輝く女子プロジェクト事業

リーダー層の女性を増やすためには経営者や男性の理解や行動が不可欠であることから、理解促進や行動改革につながる取組を通じて、女性が活躍できる職場環境づくりを支援していく必要がある。

## 事業の概要

### ①みえの活躍女子はぐくみプロジェクト事業

(1) 令和2年10月から12月にかけて、みえの女性リーダー育成講座「みえたま塾」を実施し、県内事業所20社より将来の管理職候補として推薦された27名の女性に受講いただいた。

また、「みえの輝く女子フォーラム2020」の一環として、受講生の代表4名が本講座の成果発表を行った。

(2) 「HeForShe」の趣旨の浸透を図るため、「仕組み」を変えることで「行動」が変わり、女性の活躍につながった事例を表彰する「チェンジ・デザイン・アワード2020」を実施し、応募総数21社40件のなかから最も優れた取組を選定、「みえの輝く女子フォーラム2020」の一環としてグランプリ及び準グランプリを授与した。

(3) これらの事業成果を県内へ浸透させるため、「チェンジ・デザイン・アワード2020取組事例集」および「みえたま塾開催レポート」を作成し、女性の活躍推進三重県会議員企業や県内商工会議所、商工会への配布を行った。

### ②みえの輝く女子プロジェクト事業

(1) 令和2年1月30日(木)、「みえの輝く女子フォーラム2020」において、県内企業等のトップや管理職等のリーダー層および男性をターゲットに、OECD東京事務所長 村上由美子氏による「グローバル社会における日本の潜在力～女性の活躍でピンチをチャンスに～」と題した講演会を開催した。

(2) 県内の女性活躍推進の気運醸成を図るため、「女性の活躍推進三重県会議」への加入を働きかけるとともに、本会議の企画運営を行う企画委員会及び、女性活躍推進法に基づく協議会である連絡会議を開催した。

